

# 加害者になってしまったら

## いじめ行為を止めることが大切です

- ・まず認知されているいじめの行為を止めさせてください。「これくらい」という思いや発言があると、再発したり、隠れて行ったりといった深刻化を招くことがあります。

## 学校生活の悩みに対応します

- ・加害者も学校生活に悩みをもっていることがあります。これを解消させることは、いじめを止める上でも大切ですし、何よりも加害者本人のよりよい学校生活を送るうえでも必要なことです。このような場合、遠慮せずに学校へ相談してください。